

科目名	ゴシック&ロリータファッション商品製作Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	通年
コース	ゴシック&ロリータファッションコース		昼間
学年	3年	授業形態	講義 10 % 実習 90 %
時間数	270	作成者	江田 泉

【科目の到達目標】

実物製作により、デザイン・パターンメイキングを含めた総合的な服作りを習得する。
また産業界の制約を知り、ゴシック&ロリータファッション業界の商品企画～商品製作全般の仕事を実践し習得する。

【科目の概要】

ゴシック&ロリータファッション業界で活躍するべく、ゴシック&ロリータファッションの作品として製作していく。
トータルコーディネート提案出来る形で商品を製作し発表する。

【授業計画】

90分/コマ	前期	後期	
	ブレタ作品製作(26コマ)	上コレ作品製作(28コマ)	
1～4	パターン作成 ①②③④	61～64	パターン作成 ①～③
5・6	トワール組み立て・トワールチェック ⑤⑥	65・66	トワール組み立て・トワールチェック ④⑤
7・8	パターン補正・仮縫い組み立て ⑦⑧	67～69	パターン補正・仮縫い組み立て⑥～⑧
9・10	審査後の補正・パターン修正・トワール組み ⑨⑩	70・71	トワール審査後の補正・パターン修正・トワール組み ⑨⑩
11・12	裁断 ⑪⑫	72・73	裁断 ⑪⑫
13～22	縫製 ⑬～⑳	74～77	仮縫い組み立て ⑬～⑯
26	縫製仕様書作成・まとめ ㉔	78・79	仮縫い審査後の修正 ⑰⑱
	ペチコート・ドロワーズ製作(7コマ)	80～88	縫製 ⑲～27
27・28	パターン作成 裁断①②	89	まとめ 28
29～32	縫製 ③④⑤⑥		クリノリン製作(8コマ)
33	縫製仕様書作成・まとめ ⑦	90	ウエストリボン作成 ①
	カップ付きコルセット製作(15コマ)	91～93	ワイヤーワーク ②③④
34・35	パターン作成・ドレーピング ①②	94・95	パイピングリボン作成 ⑤⑥
36・37	トワール組立・仮縫い・パターン補正 ③④	96・97	装飾 ⑦
38・39	裁断・芯貼り ⑤⑥	98	仕上げ・まとめ ⑧
40～47	縫製 ⑦～⑭		ボレロ(レース)製作(12コマ)
48	縫製仕様書作成・まとめ ⑮	99・100	パターン作成・ドレーピング ①②
	子供服トータルコーディネート製作(12コマ)	101・102	トワール組立・トワールチェック・パターン補正 ③④
49・50	パターン作成 ①②	103	裁断・芯据え ⑤
51・52	トワール組立・仮縫い・パターン補正 ③④	104～109	縫製 ⑥～⑪
53	裁断・芯貼り ⑤	110	縫製仕様書作成・まとめ ⑫
54～59	縫製 ⑥～⑪		ドレス製作(24コマ)
60	縫製仕様書作成・まとめ ⑫	111～114	パターン作成 ①②③④
		115・117	トワール組立・仮縫い・パターン補正 ⑤⑥
		118・119	裁断 ⑦⑧
		120～134	縫製 ⑨～23
		135	縫製仕様書作成・まとめ 24

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

上田安子『縫い方全書』服飾手帖社 改訂版・教員作成オリジナルプリント
『スカート、ブラウス、ワンピース、パンツ、ジャケット、テーラリングテクニック』上田安子服飾専門学校 最新版

【教材・教具】

製図・縫製用具一式

科目名	ゴシック&ロリータファッション論Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	通年
コース	ゴシック&ロリータファッションコース		昼間
学年	3年	授業形態	講義50% 実習50%
時間数	60	作成者	山本廣道

【科目の到達目標】

ゴシック&ロリータを理解するための基礎知識を習得する。また美術、文学、音楽、映画、建築などの関連性を理解し、多面的視点から、今後のゴシック&ロリータの方向性を示唆する。

【科目の概要】

「ゴシック&ロリータ」の起源を理解するため18世紀のロココ、新古典、ロマン(ネオロココ)時代とイギリス産業革命期におけるビクトリア女王とゴシックリバイバルの関係性を考察する。また日本の70年代以降レディスKAWAIIファッションの確立期、ディズニープリンセス系、フォークロア、エスニック、ボヘミアン、ゴスロリ、森ガールの大きな流れを捉える。

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1	オリエンテーション		16 ヴィヴィアン、マックイーン、ガレスピュー
2	「ゴシック&ロリータMyイメージマップ」作成		17 KAWAIIの展開①MILK、PINKHOUSE
3	「ゴシック&ロリータMyイメージマップ」完成		18 デザイン画完成
4	プレゼンテーション		19 KAWAIIの展開②KENZOとフォークロア、ボヘミアン
5	フランスのロココ、新古典時代の概要		20 デザイン画完成
6	フランスのロマン(ネオロココ)時代の概要		21 KAWAIIの展開③70年代型アイドル、セーラー服
7	ディズニープリンセス&プリンセスとシンデレラ城		22 デザイン画完成
8	原宿サブカルチャーとロリータの関係		23 KAWAIIの展開④70年大阪万博コンパニオン
9	イギリス産業革命とビクトリア女王		24 デザイン画完成
10	ゴシックリバイバルの概要		25 KAWAIIの展開⑤80年代メイド服
11	コルセットの歴史		26 デザイン画完成
12	コルセットのデザイン画		27 KAWAIIの展開⑥ヴィジュアル系
13	ロンドンパンク、ネオゴシック		28 デザイン画完成
14	ヴィジュアル系、ダークファンタジー		29 現状のゴシック&ロリータと今後の展開
15	テスト		30 テスト

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

プリントを配布

【教材・教具】

筆記用具

科目名	ゴシック&ロリータファッション商品企画	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	通年
コース	ゴシック&ロリータファッションコース		昼間
学年	3年	授業形態	講義30%実習70%
時間数	120	作成者	中筋義純

【科目の到達目標】

ブランドのコンセプトやテーマを設定・決定する思考を身につける。
身の回りに在る物(例えば、動植物や映画・音楽等々)から発想して洋服のデザインに落とし込む発想力を身につける。
PRESENCE!のセカンドラインの商品を製作し上田コレクションにて展示会として発表する事を目指す。

【科目の概要】

ファッションがどうすれば、単なる流行だけではなく自己表現の方法と成り得るのかを考える。
デザインにおいてどこまで作りこむか、どこで止めるかを見極める感覚を養う。
作品と商品の違いを理解する。

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1・2	クラスでブランドのコンセプト及び展示会のテーマを決めイメージを共有する	31・32	縫製
3・4	各自デザインを行う。	33・34	縫製
5・6	スタイル画・ハンガーイラストの制作	35・36	縫製
7・8	パターン制作	37・38	縫製
9・10	パターン制作	39・40	指示書及び仕様書作成
11・12	パターン制作	41・42	原価表作成
13・14	パターン制作	43・44	上代決定及びスワッチ作成
15・16	パターン制作	45・46	スワッチ作成
17・18	裁断及び縫製	47・48	展示会のスタイリング&コーディネート
19・20	縫製	49・50	展示会準備
21・22	縫製	51・52	展示会準備
23・24	縫製	53・54	展示会総括(反省や感想を話し合う)
25・26	縫製	55・56	デザインのアイデアや発想の仕方を講義
27・28	縫製	57・58	加工や付属品を使っでのデザインの講義
29・30	縫製	59・60	デザイナーの種類や心得について講義

【成績評価方法】

課題50% 提出物評価30% 授業態度20%

【教科書・参考書】

プリントを配布

【教材・教具】

筆記用具

科目名	クリエイティブワーク	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	通年
コース	ゴシック&ロリータファッションコース		昼間
学年	3年	授業形態	講義 30 % 実習 70 %
時間数	60	作成者	山本廣道

【科目の到達目標】

コンピュータ演習で学習する基礎的ECサイトの制作及び運営を元に、オリジナルブランドショップを企画立案する。
その際、サイトに掲載するオリジナル商品を製作し、最終的に自身のHP上に掲載するための撮影を含めた技術を習得する。

【科目の概要】

SNSの発展に伴い、誰もが簡単に低価格で参入することが可能となっている。また就職するだけでなくSNSから起業する方法も増大している。ただし個人のECサイトを設立させる操作は簡単になってきたが、運営する継続性も必要となるため、自分の欲しいオリジナル商品ではなく、市場のWANTに沿った商品作りを目指し、最終的にファッション産業を振興させることを目的とする。

90分/コマ	前期		後期
1	オリエンテーション／SNSの現状と問題	16	オリジナル商品製作(2)
2	オリジナルブランドの市場調査及び構想	17	〃
3	ブランドイメージ企画(1)	18	〃
4	ブランドイメージ企画(2)	19	〃
5	プレゼンテーション	20	〃
6	ブランドロゴ及びメインビジュアル制作	21	〃
7	写真撮影講義(1)	22	〃
8	写真撮影講義(2)	23	オリジナル商品製作(3)
9	オリジナル商品製作(1)	24	〃
10	〃	25	〃
11	〃	26	〃
12	〃	27	〃
13	〃	28	〃
14	〃	29	〃
15	課題提出＋テスト	30	課題提出＋テスト

【成績評価方法】

課題発表評価 60 %、 期末提出課題 30 % 授業態度 10 %

【教科書・参考書】

【教材・教具】

PC USBメモリ 筆記用具 レポート用紙 等

科目名	ファッションビジネス論Ⅲ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	前期
コース	ゴシック&ロリータファッションコース		昼間
学年	3年	授業形態	講義 100 %
時間数	30	作成者	秦野知邦

【科目の到達目標】

- ・ファッションを通じて、社会に貢献できる社会人としての知識や考え方の基礎を身につける。
- ・社会人としてのコミュニケーションの能力を高め、即戦力としての知識や行動力を身につける。
- ・一人ひとりの目標を明確にし、強い意志でその目標に向かって行動する姿勢を身につける。

【科目の概要】

ファッションビジネスを業態や職種を通じてその仕事の中身を理解し、なぜそうなのかを考えるグループミーティングやプレゼンなどを取り入れ、自分の言葉や行動で表現する。
最新の業界の情報を新聞やリサーチなどで自分で行動して調べ、ファッションビジネスを理解する。

【授業計画】 前期

後期

90分/コマ	
1	世界のコレクションとプロモーションについて
2	即戦力⇒企業が求める人材とは
3	プロフェッショナルについて
4	セレクト系・メーカー系・グローバル系SPA
5	タイプ別SPAのショップをリサーチする
6	タイプ別SPAを比較して分析する
7	就活用としてのリサーチ資料を作成
8	資料内容をグループミーティングでプレゼン
9	ファッションビジネスのトレンドを追う
10	ファッションビジネスのトレンドを検証する
11	ファッションブランド戦略について
12	ブランディング・ブランドエクイティについて
13	即戦力としての計数知識
14	仕事への自覚と準備
15	テスト

【成績評価方法】

- ・ 授業における評価 40%
- ・ プレゼンテーション 30%
- ・ 期末試験 30%

【教科書・参考書】

日経MJ ・ 織研新聞 ・ 読売新聞 ・ WWD ・ プレジデント

【教材・教具】

ノート ・ 筆記用具

クロッキーノート、ケント紙、スケッチブック、各描画材、アクリルガッシュなど

科目名	コンピュータ演習Ⅲ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	通年
コース	ゴシック&ロリータファッションコース		昼間
学年	3年	授業形態	講義 30 % 実習 70 %
時間数	120	作成者	坂口詩穂

【科目の到達目標】

オリジナルブランドを企画し、基本的なECサイト制作及び運営ができる。
また著作権や特定商取引法などの法律関係への知識も身につけ、インターネット上での自己防衛スキルも習得する。

【科目の概要】

就職難が続く昨今、自身の希望通りの仕事につけないことからの起業も目立つ。その需要故、個人のECサイトを立ち上げることへの参入障壁は低くなってはいるが、運営には専門性を有する為、知識不足による失敗も目立つ。

当科目では専門性を基礎から学び知識を身につけ、自身のECサイトの立ち上げを選択肢の1つとできるようにすることを目指す。

【授業計画】

90分/コマ	前期		後期
1,2	オリエンテーション／Web導入	31,32	Webデザイン講義
3,4	ブランドの市場調査及び構想	33,34	特定商取引法及び個人情報保護法講義
5,6	ブランドのイメージ企画(1)	35,36	ECサイト制作(6)
7,8	ブランドのイメージ企画(2)	37,38	ECサイト制作(7)
9,10	プレゼンテーション／著作権講義	39,40	ECサイト制作(8)
11,12	ブランドロゴ及びメインビジュアル制作	41,42	ECサイト制作(9)
13,14	ECサイト制作準備／写真撮影講義	43,44	ECサイト制作(10)
15,16	ECサイト制作(1)	45,46	中間報告／ブラッシュアップ
17,18	ECサイト制作(2)	47,48	ECサイト制作(11)
19,20	中間報告／ブラッシュアップ	49,50	ECサイト制作(12)
21,22	ECサイト制作(3)	51,52	ECサイト制作(13)
23,24	ECサイト制作(4)	53,54	ECサイト制作(14)
25,26	ECサイト制作(5)	55,56	ECサイト制作(15)
27,28	プレゼンテーション／まとめ	57,58	プレゼンテーション／まとめ
29,30	ECサイトのブラッシュアップ	59,60	ローカル環境でのWebサイト制作／まとめ

【成績評価方法】

課題発表評価 60 %、 期末提出課題 30 % 授業態度 10 %

【教科書・参考書】

鷹野 凌 著『クリエイターが知っておくべき権利や法律を教わってきました。著作権のことをきちんと知りたい人のための本』インプレス社 2013年
田中クミコ他 著『クイズで学ぶデザイン・レイアウトの基本』株式会社翔泳社 2013年

【教材・教具】

PC USBメモリ 筆記用具 レポート用紙 等

科目名	縫製工学	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	後期
コース	ファッションクリエイターコースデザイン専攻		昼間
学年	3年	授業形態	講義 100 % 実習 0 %
時間数	30	作成者	相馬成男

【科目の到達目標】専門学校では注文服(オートクチュール)作りを主体に履修するが、社会へ出ると既製服(プレタポルテ)が主流であり、工業生産的もの作りの道理、実務工程の知識を習得し、自分を取り巻く関係者と円滑に意思疎通が図れる技術者を指す。

【科目の概要】国内繊維産業は長年の厳しい国際競争の中で、①高機能・高性能繊維、②高品質・高感性の素材、③精緻な縫製技術の3点が強みとしてあげられているが、衣料品の輸出は先進国の中で極めて少ない。一方で持続可能な開発目標(SDGs)達成が掲げられており、これら現状認識をしながら、アパレル企業が行う技術的業務の基礎知識をテキスト、パワーポイント及び動画と適宜配布資料を用いて講義を進める。

【授業計画】 90分/コマ	前期	後期
		第1週 第1章 アパレル産業の歴史と変遷 第11章 世界と日本の繊維生産 第2週 第2章 アパレル製品の商品企画 第3週 第3章 アパレル製品の副資材 - 1 第4週 第3章 アパレル製品の副資材 - 2 第5週 各論 第3章 スポーツウエア 第6週 第4章 アパレル製品用材料の 試験と検査 第7週 第5章 アパレル製品の縫製 と二次加工 第8週 各論 第4章 下着(インナーウエア) 各論 第5章 靴下 第9週 第6章 アパレル製品の検査 と品質管理 第10週 第7章 アパレル製品の安全・安心 第11週 各論 第1章 紳士服 - 1 第12週 第8章 アパレルの表示と関連法規 第13週 第9章 アパレル製品の洗濯 とメンテナンス 第14週 各論 第1章 紳士服 - 2 各論 第2章 婦人服 第15週 第10章 アパレル製品の品質管理 と消費者対応

【成績評価方法】
 毎回講義後の課題(宿題)の評価:50%、期末試験:40%、授業態度:10%

【教科書・参考書】
 編集:一社団法人 日本繊維技術士センター、『業界マイスターに学ぶ「アパレルの基礎知識」』、
 発行所:金壽堂出版有限会社、発行日:2020年7月3日

【教材・教具】
 筆記用具

科目名	西洋美術史	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	前期
コース	ゴシック&ロリータファッションコース		昼間
学年	3年	授業形態	講義 80% 課題 20%
時間数	30	作成者	山本廣道

【科目の到達目標】

主として近世(ルネサンス)から現代美術に至る知識を獲得し、これまでの流れを踏まえ、その先端としての創作ができる人材を育成する。

【科目の概要】

初期ルネサンス美術から20世紀後半の西洋美術の歴史を通覧するとともに、各時代の代表的な画家や作品について解説する。また二回に一回(30分程度)4~5人である作品について考え結論を出すというグループワークを行う。

【授業計画】 90分/コマ

- 1 初期ルネサンス美術1: マザッチョ、ピエロ・デラ・フランチェスカ、ボッティチェリなど
- 2 初期ルネサンス美術2: ルネサンス美術の特徴、遠近法(透視図法)とはなにか
- 3 盛期ルネサンス1: レオナルド・ダ・ヴィンチについて
- 4 盛期ルネサンス2: ミケランジェロ、ラファエロなど
- 5 マニエリスム美術: ティントレット、ブロンズイーノなど
- 6 バロック美術: ヴェルフリンによるバロック美術解釈、ルーベンス、ベラスケスなど
- 7 ロココ美術: ロココの特徴、ヴァトー、フラゴナールなど
- 8 19世紀の美術1: 新古典主義、ロマン主義
- 9 19世紀の美術2: レアリスム、マネの作品、印象主義
- 10 19世紀の美術3: 後期印象主義、世紀末美術
- 11 古代~中世の美術1
- 12 古代~中世の美術2
- 13 20世紀の美術1: キュビズム、ダダイズム、シュルレアリスムなど
- 14 20世紀の美術2: 第二次世界大戦後の美術
- 15 全体のまとめ、テスト問題の傾向

【成績評価方法】

平常点(演習問題、グループワーク、授業態度など)50%、テスト(期末一回)50%で評価を行う

【教材・教具】

教科書: 千足伸行監修 『新西洋美術史』(西村書店)

【教材・教具】

科目名	ドレーピングⅡ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	後期
コース	ゴシック&ロリータファッションコース		昼間
学年	3年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	60	作成者	渡辺杉子
【科目の到達目標】			
ドレーピングによる衣服の立体的な把握、新しさと美しさを兼ね備えた商品作りのためのトワールを作成できる人材。			
【科目の概要】			
平面製図、CAD等パターンメイキングの手法が多様化する中で、素材の特性を感じながら実際にデザインをボディ上で形にする経験はとても重要である。ドレーピングにより、新しさと美しさを兼ね備えたトワールを作成し、プレゼンテーションする。			
【授業計画】			
90分/コマ			
1・2	●ドレープ襟コート		
3・4			
5・6	●バックにフリルのついたスカート		
7・8			
9・10	●ギャザーのブラウス		
11・12			
13・14	●ジャケット(3面体)		
15・16			
17・18			
19・20	●ビスチェ		
21・22			
23・24			
25・26	●ロングドレス		
27・28			
29・30	後期試験		
【成績評価方法】			
課題作品評価 60%・・・評価シートによる 期末試験 30% 授業態度 10 %			
【教科書・参考書】			
江副玲子『ドレーピング3年』最新版			
【教材・教具】			
実寸製図用具・トワール・シルクピン・メジャー・筆記用具・裁断はさみ等			

科目名	パターンメイキングⅢ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター学科	期	前期
コース	ゴシック&ロリータファッションコース		昼間
学年	3年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	60	作成者	江田 泉

【科目の到達目標】

ドレーピングによる衣服の立体的な把握と、基本パターンから各種デザインパターンへの理論的な展開方法を学び、新しさを兼ね備えた商品作りのためのトワールを作成できる人材になるよう技術を習得する

【科目の概要】

平面製図、CADなどパターンメイキングの手法が多様化する中で、素材の特性を感じながら実際にデザインをボディ上で形にする経験はとて重要である。各種デザインパターンへの理論的に展開し、トワールチェック後、ファーストパターン作成までの時間短縮に努める。サイズ展開の基本をグレーディング実習により体験する。

【授業計画】

90分/コマ

- | | |
|----------|---|
| 1 | 1本ターツ・2本ターツスカート・サーキュラスカートの中から1型選び原型ひく
パターン作成 |
| 2 | 創作スカート
パターン作成・トワール準備・縫製指示書作成 |
| 3・4 | 創作スカート
トワールチェック・マスターパターン修正・ファーストパターン作成・縫製仕様書作成 |
| 5・6 | 創作子供服
デザイン出し・パターン作成・縫製指示書作成 |
| 7・8 | 創作子供服
トワール組み立てチェック・補正・フルパターン作成・縫製指示書作成 |
| 9・10 | ジャケット(4面体プリンセスライン・テーラードカラー・2枚袖)
パターン作成・トワール準備・縫製指示書作成 |
| 11・12 | ジャケット(4面体プリンセスライン・テーラードカラー・2枚袖)
トワールチェック・マスターパターン修正・ファーストパターン作成 |
| 13・14 | ジャケット(4面体プリンセスライン・テーラードカラー・2枚袖)
表襟・見返し展開パターン作成・縫い代付きパターン・縫製指示書作成 |
| 15・16 | メンズジャケット・創作デザイン
マスターパターントレース・デザイン展開・パターン作成・トワール作成・縫製指示書作成 |
| 17・18 | メンズジャケット・創作デザイン
トワール組み立てチェック・縫製仕様書作成 |
| 19・20・21 | グレーディング
概論・スカート・身頃 |
| 22 | 創作デザイン・トータルコーディネート(ヒストリカルドレス)
デザイン出し・パターン作成・縫製仕様書作成 |
| 23・24 | 創作デザイン・トータルコーディネート(ヒストリカルドレス)
パターン作成・トワール組み立て |
| 25・26 | 創作デザイン・トータルコーディネート(ヒストリカルドレス)
トワール組み立てチェック・補正 |
| 27・28 | 創作デザイン・トータルコーディネート(ヒストリカルドレス)
補正・フルパターン作成 |
| 29 | 創作デザイン・トータルコーディネート(ヒストリカルドレス)
補正・フルパターン作成・縫製仕様書作成 |
| 30 | 前期試験 |

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

江副玲子「パターンメイキング3年」最新版 山路俊美「図解・紳士服の型紙の作り方」
相尾純子「パターングレーディング」
神戸ファッション美術館ヒストリカルドレスパターン資料

【教材・教具】

製図用具一式 トワール組用具一式